

放射線治療装置（リニアック）の機械更新に伴う放射線治療一時休止のお知らせ

この度当院では、2013年より使用してきた放射線治療装置の更新を予定しています。それに伴い、下記のとおり、新たな放射線治療対象患者さんにかかる御紹介の受入れ及び治療を一時休止させていただきます。関係医療機関の皆様方や患者様には、多大なご迷惑をおかけすることとなり、大変恐縮ではございますが、何卒ご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

1. 治療休止期間（予定）

令和7年2月22日(土)～令和7年7月下旬

2. 放射線治療装置更新後の展望

新 リニアック

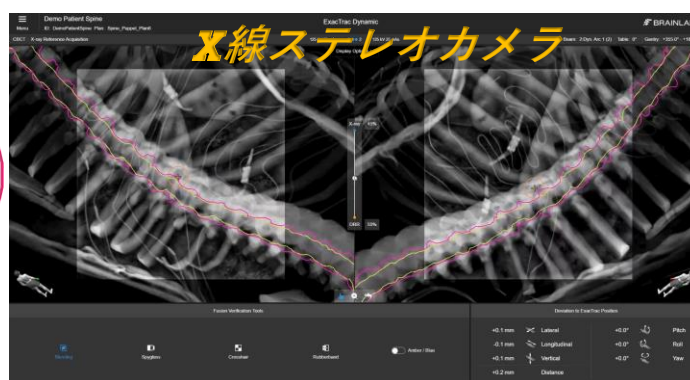


旧 リニアック



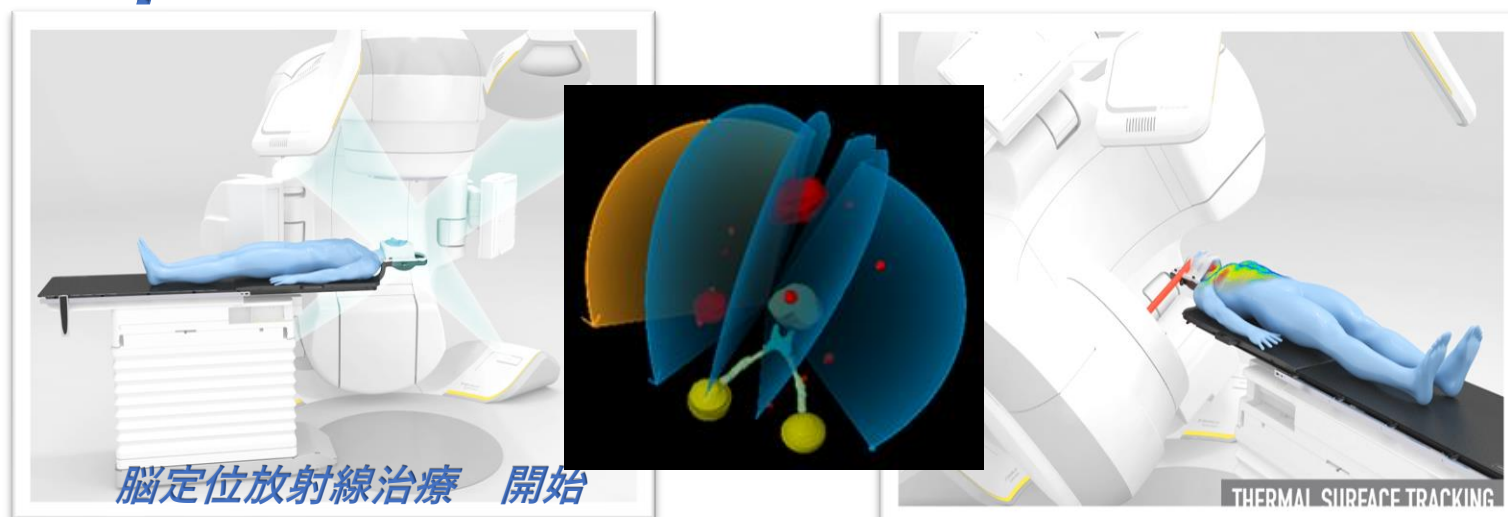
- ・ 高線量率モードによる **治療時間の短縮**
- ・ システムの完全デジタル化による **操作性とスピードの向上**
- ・ CBCTやOBIと6軸カウチによる正確な画像照合からの **高精度なIGRT(画像誘導放射線治療)**が可能

Exactrac Dynamic



- ・ サーマル・サーフェスカメラを用いて、**体表面モニタリング**と被ばくのない位置合わせによる **SGRT(体表面画像誘導放射線治療)**が可能
- ・ X線ステレオカメラを用いた**広範囲X線撮影**による**迅速**な画像照合が可能

Multiple Brain Mets SRS



- ・ 複数の転移性脳腫瘍に対する **SRT(定位放射線治療)**が可能

3. その他

治療再開のご案内等については、再度、ホームページ等でお知らせします。